

|  |                          |  |                |     |                          |
|--|--------------------------|--|----------------|-----|--------------------------|
| 科目名称:教育方法論   |                          |  |                |     |                          |
| 担当者名:松田 淳  |                          |  |                |     |                          |
| 科目群(区分)  | 開講予定時期                   | 授業形態   | 必修・選択          | 単位数 | 卒業認定・学位授与の方針との関連         |
| 教職   | 2年 後期                    | 講義   | 自由             | 2   | 自由科目につき該当なし(自由科目につき該当なし) |
| アクティブ・ラーニング実施の有無   | 実施有り                     |  | ナンバリング         |     | 16302044                 |
| 授業概要:授業の捉え方、授業方法および授業設計・評価方法、教科の授業計画の作成について講義する。   |                          |  |                |     |                          |
| 到達目標:授業の捉え方、授業方法および授業設計・評価などの学びを通して、教科の授業計画の作成方法を理解することが出来る。                               |                          |  |                |     |                          |
| 授業計画   |                          |  | 準備学習とその所要時間(分) |     |                          |
| 第1回  | 授業とは何か(1)                | 授業理論、授業づくりに関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと<br>&lt;120分&gt;               |                |     |                          |
| 第2回  | 授業とは何か(2)                | 授業理論、授業づくりに関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと<br>&lt;90分&gt; 第1回、第2回の課題レポート |                |     |                          |
| 第3回  | 現代の教授方法(1) <レポート提出>      | 授業方法に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと &lt;120分&gt;                        |                |     |                          |
| 第4回  | 現代の教授方法(2)               | 授業方法に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと &lt;90分&gt;                         |                |     |                          |
| 第5回  | 現代の教授方法(3)               | 授業方法に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと &lt;90分&gt;<br>第3回～第5回までの課題レポート     |                |     |                          |
| 第6回  | 授業設計と評価(1) <レポート提出>      | 指導案作成の資料を読んでおくこと &lt;120分&gt;                                  |                |     |                          |
| 第7回  | 授業設計と評価(2)               | 指導案作成の資料を読んでおくこと &lt;90分&gt;                                   |                |     |                          |
| 第8回  | 授業設計と評価(3)               | 指導案作成の資料を読んでおくこと &lt;90分&gt;                                   |                |     |                          |
| 第9回  | 学習指導の技術(1)               | 指導案作成の資料を読んでおくこと &lt;90分&gt;                                   |                |     |                          |
| 第10回   | 学習指導の技術(2)               | 指導案作成の資料を読んでおくこと &lt;90分&gt; 第6回～第10回までの課題レポート                 |                |     |                          |
| 第11回   | 教育方法と学校・学級経営(1) <レポート提出> | 学校・学級経営の著書・文献を読んでおくこと &lt;90分&gt;                              |                |     |                          |
| 第12回   | 教育方法と学校・学級経営(2)          | 学校・学級経営の著書・文献を読んでおくこと &lt;90分&gt;                              |                |     |                          |
| 第13回   | 教育における評価と改善(1)           | 教育評価に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと &lt;90分&gt;                         |                |     |                          |
| 第14回   | 教育における評価と改善(2)           | 教育評価に関する著書・文献・配布資料を読んでおくこと &lt;90分&gt;<br>第11回～第14回までの課題レポート   |                |     |                          |
| 第15回   | まとめ <レポート提出>             | 全講義内容の復習と確認 &lt;120分&gt;                                       |                |     |                          |
| 履修に必要な予備知識や技能: より良い授業実践の方法を学ぶために、教職入門、教育概論Ⅰ、Ⅱの学びを復習しておくこと。                                 |                          |  |                |     |                          |
| 課題に対するフィードバック: 単元ごとに提出した課題については、点検後、レポートの返却と同時に回答例を示し説明を加える。また、「定期試験」の結果照会については、研究室にて対応する。 |                          |  |                |     |                          |
| 評価方法・基準: 定期試験 50% 小テスト[課題レポート] 30% 受講態度(授業への参加度、事前学習) 20%                                  |                          |  |                |     |                          |
| 教科書: 教科書・参考書: 使用テキストなし(講義資料の配付)<br>参考書: 多田俊文編「教育課程講座5－教育の方法と技術」学芸図書                        |                          |  |                |     |                          |
| 備考: (1)や(2)等のついた授業計画項目では、はじめに基礎的内容、その後発展的内容へと授業内容が進展する。                                    |                          |  |                |     |                          |
| 実務経験の内容・期間: 高等学校教諭(36年)  |                          |  |                |     |                          |